



2023年3月10日

各 位

会社名 ウェルネオシュガー株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 貢司
(コード番号 2117 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 大久保 亮
(TEL. 03-3668-1293)

記念配当額の決定および年間配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、経営統合を記念し記念配当を実施することを2022年12月12日に公表しておりましたが、経営統合に伴う連結財政状態計算書における影響を踏まえ、本日2023年3月10日開催の取締役会において、経営統合の記念配当額を決議いたしました。また、2023年2月8日に公表いたしました2023年3月期における年間配当予想について修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2023年6月開催予定の第12回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の概要

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしております。

利益配分につきましては、連結配当性向（DPR）60%、または親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%のいずれか大きい額を基準に配当を行います。

加えまして、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、経営統合を記念し、1株当たり7円の記念配当を実施いたします。

2. 配当の内容

基準日	1株当たり配当金額		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年2月8日公表)	—	33円00銭	66円00銭
今回修正予想	—	37円00銭 (普通配当30円) (記念配当7円)	70円00銭
当期実績	33円00銭	—	—
前期実績 (2022年3月期)	33円00銭	34円00銭	67円00銭

※配当予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当は様々な要因により異なる可能性があります。

3. 年間配当予想修正の理由

2023年3月期における普通配当予想につきましては、以下記載の算定式の通り親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%を基準に配当することとしております。

伊藤忠製糖株式会社（以下「伊藤忠製糖」といいます。）との経営統合にあたり、2023年1月1日付で当社を株式交換完全親会社とし、伊藤忠製糖を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を実施いたしました。

本株式交換に係る株式交換比率は、市場株価法、類似上場会社比較法、ディスカунテッド・キャッシュ・フロー（DCF）法に基づき算定を行っております。また、本株式交換により増加した株式につきましては、2022年12月30日付の当社株価（本株式交換の効力発生日である2023年1月1日が休日であることから、その直前の取引日の株価を基準とするものです。）により評価した場合、株価純資産倍率（PBR）は1倍を下回っております。その結果、本株式交換により増加した1株当たり親会社所有者帰属持分は経営統合前の予想1株当たり親会社所有者帰属持分を下回り、経営統合後の期末1株当たり予想親会社所有者帰属持分は経営統合前より減少することとなるため、1株当たり期末普通配当予想金額を30円（1株当たり年間普通配当予想金額63円）に下方修正いたします。

当該修正の結果、普通配当の1株当たり年間配当予想金額が、当初予想の66円を下回ることとなりますが、経営統合の記念配当金額を1株当たり7円とし、当初予想を上回る1株当たり年間配当予想金額70円といたします。

[1株当たり年間配当予想金額の算定式]

連結配当性向（DPR）60%基準

期末基本的1株当たり予想連結当期利益 27.47円の60%=17円（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%基準

期末1株当たり予想親会社所有者帰属持分 2,082.44円の3%=63円（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%基準 63円の方が大きいため、63円を普通配当の1株当たり年間配当予想金額とし、経営統合の1株当たり記念配当金額7円と合わせ、1株当たり年間配当予想金額は70円といたします。

[予想発行済株式数（普通株式）]

予想期末発行済株式数（自己株式を含む）	35,053,483株
予想期末自己株式数	2,292,530株

発行済株式数については、本株式交換により普通株式12,379,600株を交付した一方で、本経営統合にあたり、一部株主から会社法第797条に基づく普通株式1,721,700株について株式買取請求がなされたため、本経営統合効力発生日（2023年1月1日）付で取得し、自己株式数が増加いたしました。

以上